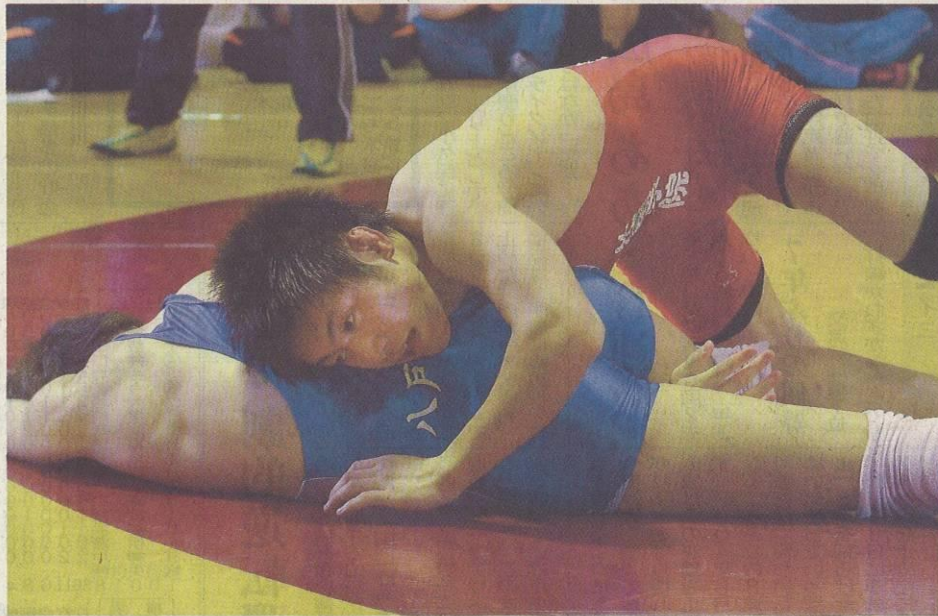


# 光星全勝 団体V10

レスリング

△団体リーグ戦 (八戸市武道館)

光	星	6-1	青森商
八戸工	6-1	野辺地西	
光	星	7-0	野辺地西
八戸工	5-2	工大一	
野辺地西	4-3	工大一	
八戸工	7-0	青森商	
光	星	6-1	工大一
野辺地西	4-3	青森商	
光	星	4-3	青森商
工大一	4-3	八戸工	
工大一	4-3	青森商	
▽最終成績	①光星4勝②八戸工3勝③野辺地西2勝④工大一1勝⑤青森商4敗		
(光星は10年連続22度の優勝)			



【レスリング団体リーグ戦・光星—八戸工】60kg級戦、光星は岡沼孝拓(上)が第3ピリオド、工藤瞬(八戸工)の背後を取ってラストポイントを奪う＝八戸市武道館

起死回生のタックル

○リーグ戦で行われた

レスリング団体は、互角とみられた光星と八戸工が3戦全勝同士で激突。光星は

達成した。60kg級は、光星・岡沼孝拓と八戸工・工藤瞬が意地を懸けて、第1ピリオドから激しく火花を散らした。第3ピリオド、岡沼が片足タックルから場外に出されて先制を許した。後がなくなった岡沼は、起死回生のタックルで工藤を崩し、背後に回った。これがラストポイントとなり、岡沼に軍配が上がった。岡沼は「自分が勝たなければ優勝できないという重圧は大きかった。最後はがむしゃらだった」とほっとした表情。工藤諒司主将は「みんな高い集中力で戦えた。インターハイでは、近年遠ざかっている入賞を目指す」と力強く宣言した。